

不祥事防止に向けて

水戸市立寿小学校

学校教育は、児童、保護者及び地域の皆様の信用・信頼で成り立つものであり、教職員による不祥事は、その信用・信頼を失うことにつながることから、あってはならないことです。そこで、本校では不祥事防止とコンプライアンスの確立及び児童、保護者、地域の信用・信頼を高めるための教職員の意識改革と方策について、下記のように取り組んでおります。

記

1 研修の充実

不祥事防止をテーマとした教職員の企画立案によるボトムアップ型研修と指導や正しい理解を目指してのトップダウン型研修を組み合わせ実施しています。

- ・不祥事は、飲酒運転、情報漏洩、わいせつ、セクハラ、体罰、学校徴収金の不適切な処理、交通事故など多岐にわたります。校内コンプライアンス委員会を中心に、年間計画を立てて実施しています。
- ・校内研修では、講義、グループ討議、ロールプレイング等の手法を取り入れながら具体的な防止策について自分事として考え、話し合う機会としています。
- ・「One IBARAKI」、「教職員懲戒処分等の指針」、「不祥事防止のためのチェックリスト」等の活用・確認をしています。

2 ストレスをため込まない、孤立させない環境づくり

教職員のストレスや個人的な悩みが不祥事の要因になることも考え、管理職による教職員との個人面談とともに、同僚同士気軽に話せる場をつくり、悩みなどの解決のための支援を行っています。

- ・悩みを一人で抱え込まない、気軽に相談できる風通しのよい勤務環境づくりに努めています。
- ・メンタルヘルス研修などにより、セルフケア・ラインケアの充実を図り、早期発見・対応を行っています。
- ・管理職による面談やストレスチェック等により、個々の状況を確認し、対応できるようにしています。

3 学校の信用・信頼を高める取組

一人一人の児童を大切に、人権意識をもって適切に対応することができるよう、教職員の人権意識の高揚を図っています。

- ・人権意識高揚のための研修やチェックリストの活用を日常的に行い、温かい人間関係づくりに努めています。
- ・教室・特別教室等の管理を適正に行い、外から誰もが見えるようにするなど、児童の安全を守るため、学校の管理体制を強化しています。
- ・「なやみごと相談カード」や「ハート SOS 相談室(オンライン)」、毎日の「心の健康観察」等を活用し、児童の声を真剣に受け止め、問題の解決に努めています。